

村雨こども園愛分園村雨こども園なぎさ分園

梅雨の晴れ間には暑い日が増え、夏の陽ざしを感じる頃となりました。

6月15日頃から、村雨の子ども達が揃っての本来の教育・保育がこども園に戻ってきました。子ども達も園生活のリズムを、思いのほか早く取り戻し、のびのびと活発に生活し遊んでいます。

そんな子ども達のキラキラとした笑顔を見て、共に活動ができる嬉しさから、未来 を担う子ども達の存在の大きさを、職員も改めて実感しております。

また、保護者の皆さんには、毎日の検温や健康状態の確認、送迎時の廊下での連絡 票の確認、引き渡し等、園での新しい生活様式にご協力頂きありがとうございます。 今後とも、こども園生活も新しい生活様式を考え、第2波へ備えていきたいと思いま す。ご理解ご協力を頂きますようよろしくお願い致します。

今年度の行事についてですが、様々な活動においても、「密閉・密接・密集」を避けていかなければなりません。エアコン使用時も窓を開けこまめな換気を行うこと、遊びのコーナー数を増やし、遊びたい遊びができるように、子どもの集まりの人数を軽減できるように設定すること、また、製作や給食時等の机上活動時は、机の台数を増やし対面を避けるように座ること等々、できるだけソーシャルディスタンスに配慮して行っています。

少しずつ子どもたちも意識し、新しい生活スタイルにも慣れてきています。

また、今夏の大型プールやビニールプールを使用してのプール活動は中止とします。水着の着用も行いません。プール水の遊離残留塩素濃度が適切に管理されている場合は、水中感染のリスクは低いと言われていますが、大きな声によるつばや水中での唾液や鼻水が水着に付着するなどが考えられますので、安全安心のために、ご理解頂きますようお願い致します。また、各学年または各クラス単位で、七夕会と夏まつりは行うことにします。現在は、一人一人が楽しみながら七夕飾り製作をし「願いごと」が叶うように、笹につけていく準備をしています。

子ども達にとっても、久しぶりにお友達と一緒にできるわくわくした行事になると 思います。

プール活動は中止ですが、夏ならではの遊びの教育保育内容を十分にカリキュラム に取り込み、今年の夏遊びを満喫したいと思います。



1日(水) 内科健診(幼児)13:30~

6日(月) 英語で遊ぼう(4・5歳児)

6日(月)~18日(土) 個別懇談

7日(火) 七夕

13日(月)~17日(金) 発育測定

14日(火) 誕生日会

17日(金) 再尿検査

20日(月) 英語で遊ぼう(4・5歳児)

22日(水) 避難訓練

27日(月) 英語で遊ぼう(4・5歳児)



らっこ組(〇歳児)

少しずつ園生活に慣れてきて、笑顔を見せてくれるようになったらっこ組の子ども達。芝生の広場では、シャボン玉を飛ばすと目で追いかけたり、すべり台を滑って楽しんでいます。 廊下や保育室では、ハイハイや一人歩きで、好きな場所に自由に移動し、楽しむ姿が見られ、 どんどん行動範囲が広がってきました。これから、気温も高くなり疲れも出てくるので、十 分に休息をとりながら過ごしていきたいと思います。



かめ組(〇歳児)

園の生活に慣れてきて、玩具で遊ぶことが大好きなかめ組のお友だち。室内では、ペットボトルのマラカスを振って遊んだり、絵本をじっくり見ています。つかまり立ちや伝い歩きをする姿や、トンネルを出すとハイハイでくぐって、楽しそうに身体を動かしています。また、バギーに乗って散歩をしていると、他のクラスのお友だちに声をかけてもらい、嬉しそうに声を出して笑っています。今後も暑さが増していきますので、一人一人の体調を考慮しながら、色々な遊びを楽しんでいきたいと思います。



ぺんぎん組(1歳児)

園生活にも少しずつ慣れ、お名前を呼ぶと「はーい」と手を挙げお返事をして、朝の歌や季節の歌を保育教諭と一緒に歌っています。少しずつ言葉が出始め、お友だちの名前を呼ぶ姿もあります。室内遊びでは、ブロックや電車を長く繋ぐようになりました。戸外では砂の型抜きやすべり台、一本橋を楽しんでいます。一人一人の「今これがしたい」「やってみたい」という気持ちを大切にしながら、一緒に遊び楽しく過ごしていきたいと思います。

かに組(1歳児)

かに組の子どもたちは、一緒に過ごしているかめ組のお友だちに玩具を渡してあげるなど、優しく接する姿が見られます。戸外あそびが好きで、バケツにスコップで砂を入れたり、型抜きをして、上手に型がとれると「見て、見て」と言って見せに来てくれ、とても楽しそうに遊んでいます。室内では、体操が好きで音楽がかかると、保育教諭の真似をして楽しんで踊っています。体調管理に気をつけながらたくさん遊んで楽しく過ごしていきたいと思います。



あしか組(2歳児)

いつも元気いっぱいのあしか組のお友だち。新しいクラスにも慣れ、身の回りのことに興味を持ち自分でやってみようとする姿が見られます。「ズボンはけたよ!」と嬉しそうに教えてくれ、Tシャツも自分で着ようと頑張っています。また好きな玩具を見つけて遊んだり、お友だちの名前を呼び、一緒に遊びを楽しんでいます。戸外では、ダンゴムシを見つけると手の平に乗せ「いたよ!」と教えてくれます。これからの時期、水分補給を十分にとりながら健康に過ごしていきたいと思います。



あざらし組(2歳児)

新しい保育室や先生たちにも少しずつ慣れてきたあざらし組の子どもたち。「おつかいありさん」の歌が大好きで、曲に合わせ指先をチョンチョンとしながら可愛い振り付けを楽しんでいます。天気の良い日には、友だちと手を繋いで園の周りを散歩しています。外の景色をあちこち見て、花を見つけると「ピンクのお花だね」と話をしながら喜んでいます。これからも色々なことをみんなで楽しみながら、元気に過ごしていきたいと思います。



ばんどういるか組(3歳児)

園庭の夏野菜の世話やダンゴムシ探しに夢中なばんどういるか組のお友だち。「ミニトマトが緑色になってる!」「小さいナスができてるよ」など、毎日成長を楽しみにしながら観察や水やりをしています。また、プランターの下にいるダンゴムシをつかまえて、丸くなる姿を見たり、枯れ葉で家を作ってあげています。「大きいダンゴムシつかまえたよ」「何を食べるかな?」と、楽しそうに話しています。みんなで色々な話をしながら遊び、元気に楽しく過ごしていきたいと思います。



しろいるか組(3歳児)

身体を動かして遊ぶことが大好きなしろいるか組のお友だち。戸外では、しっぽとりをよくしています。一人がしっぽをつけて逃げ、みんなで追いかけて取ることを楽しんでいます。「速く走るよ!」「取られないよ」といつもやる気満々です。室内では「ジャンボリーミッキーがいい!」「パンダの!」と口々にリクエストをし、体操を楽しんでいます。色々な遊びを取り入れ、友だちと一緒に楽しく過ごしていきたいと思います。



みんくくじら組・まっこうくじら組(4歳児)

お友だちと一緒に遊ぶことが大好きなまっこうくじら・みんくくじら組のお友だち。ころが しドッジや氷鬼などをみんなで楽しんでいます。ころがしドッジでは、ボールが当たらない ように逃げたり、ボールを転がして、友だちに当たるとすごく喜んでいます。氷鬼では、友 だちをタッチできるようカー杯追いかけ、たくさん身体を動かしています。元気いっぱいの 子どもたちと一緒に、いろんな遊びを楽しんでいきたいと思います。



かもめ1組・かもめ2組(5歳児)

かもめ組になって、楽しみにしていた竹馬に取り組んでいます。「今日は一人で乗れるようになる」「空中乗りの練習を頑張る」など、子ども達がそれぞれ目標を決め、足の指の皮がむけても諦めずに頑張っています。友だちが転けた時には「大丈夫?」と心配して声をかけたり、乗るコツを教えてあげたりと、友だちを思いやる姿も見られてきました。これからも、いろいろな技に挑戦し、楽しみながら頑張りたいと思います。

